



多文化共生時代の福祉を考える

# こころの家族

## No.356

2024年3・4月



故郷の家2階フロアの壁面飾りの前で、職員とご利用者。壁面飾りは絵の得意な職員が毎月アイデアを練る。

## 太刀魚の骨

韓国最南端の木浦も冬は冷える。北西風が吹く時は耐えがたいほど寒い。

今は冷暖房が充実しているが、私の幼い頃はストーブがすべてだった。冬になればストーブ周りで凍った体を溶かすのが精々だ。空腹に耐えるのも大変だった。冬の夜は長いが、テレビ放送やデジタル環境がないため、できるのは面白い話を聞くことぐらいだった。

ある日、市場に行った共生園の兄弟たちが、店の主人が捨てた太刀魚の骨を拾ってきた。身が少しも残っていない骨だけのしろものだ。それでも私たちはうれしくて大はしゃぎした。

母はその太刀魚の骨を焼きながら、「太刀魚の骨はカルシウムが多くて体にいい。ニンニクは臭いがするから日本人は好まないが、健康にいい」と言っていた。

この冬は太刀魚が豊年とのニュースに、共生園の兄弟たちを思い出した。太刀魚の骨を焼いてくれた母の姿も思い浮かんだ。

昨年の12月、年に一度集まる共生園家族会に参加した。みんなで試練を乗り越え一緒に成長した人たちは高齢となり、彼らは共生園に子どもたちと高齢者が一緒に暮らすホームを作りましょうと言う。

愛された子どもが成長して愛する人になる。愛されれば愛し、愛すれば愛されるのが人生なのだ。阿部志郎先生の共生園80周年記念講演の言葉である。その通りの共生園であってほしい。

社会福祉法人こころの家族  
尹基 (Tauchi Motoi)

### 特集 インタビュー

大松先生、ありがとうございました 2~3p

韓国料理「鳳仙花」元店主・崔順福さん 6~7p

金基周さんの卒寿を祝う…………… 3p  
「生きる」…………… 4p  
おんどる／故郷の家各施設から …… 8~9p  
ちいさな芽／韓国木浦から …… 10p

# 大松先生、ありがとうございますございました

職員顔を叩くご利用者がいてみんなが困っている。すると自分から叩いてもらいに行つたという。「叩くのも理由がある。その人がどういう気持ちなのかを考えることが大切」と。自ら叩かれたその人が、多くの職員から慕われ、今年1月、惜しまれながら亡くなつた「大松先生」こと大松節子さんだ。厳しくもやさしく、福祉一筋に生きた大松先生の思い出を「教え子」たちが語ってくれた。

## ■動く教科書

まだ福祉の道に進むとも決めていなかった頃、故郷の家ヘルパー講座を受講したのが大松先生との出会いでした。その後、ケアマネの試験に合格できたのも先生の指導のおかげです。2005年、先生の後を引き継いで故郷の家・神戸の施設長になりましたが、日本の制度がわかつていなくて困ることがあった。でも「先生」と声をかけると何でも教えてくれた。

先生はいつも靴を二、三足持って地域をまわっていました。高齢者に声をかけて、施設の利用につなげる。利用者さんのためだったら、何があっても駆けつける。勤務時間とか、保険外だとか、関係なく。先生とともに仕事をしながら、



ら、私は成長することができました。先生は私にとって「動く教科書」でした。(故郷の家・東京施設長 朴正米)

## ■一晩中添い寝した先生

ある夜勤の日、認知症の方がインフルエンザに罹患した。日頃から徘徊があり、添

い寝をしないと寝ない方だった。大松先生は一晩中その方に居室内で寄り添い介護された。時々様子を前に居室を覗くと一緒に横になられ、ご利用者も安心した表情で休まっていた。翌朝大松先生も咳をしていたが、「大丈夫ですよ。お疲れ様でした」と帰られた。後日大松先生がインフルエンザに罹患しお休みされた。(故郷の家・神戸 黄愛美)

## ■常に個別対応

お近くに住むデイのご利用者で、利用日ではないのにお酒を飲んで来所される方がい

ましたが、大松先生は心配して自宅まで送っていたり、常に個別対応されている先生の姿に感銘しました。長田区は激戦区になるから、介護サービスの質の向上をしなければならないといけないと言われていたのが印象的です。(故郷の家・神戸 中村仁昭)

## ■シーツ交換の思い出

入職して間もない頃、その日はフロア全床のシーツ交換の日。大松先生が「さあ、シーツ交換に行きましょう」と声をかけて下さり、ペアで回りました。経験のない私は、「えっ先生がシーツ交換？しかも私と？」と、緊張したのを覚えています。たかがシーツ交換、されどシーツ交換。

寝具を整えることがご利用者の心身に及ぼす影響も教わり、また、常に現場ファーストな姿勢に感銘を受けました。20年経つた今となつても、その日、大松先生にペアを組んでいただけたことを幸運に思っています。(真野デイサービスセンター 梶田千香)

## ■やさしさもいっぱい

廊下で歩く時は、真ん中がご利用者が歩くところから職員は右側か左側を歩いて下さいと言われた事があります。ご利用者が熱があったときは施設に泊まりこみ、発汗のつど更衣しながら朝まで付き添い、夜勤者に差し入れまでして下さいました。厳しいところもあり、やさしさもいっぱいありました。(故郷の家・神戸 清山美香)

## ■手を出さず見守る

お風呂介助のとき、職員がした方が早いので、ついしてしまうのですが、大松先生は「できる能力を奪ってしまうから」と、手を出さなくてじつと見守られました。勉強になりました。

特養の入所者のお名前を私が下の名前で呼んだら「ちゃんと上の名前も入れて呼びなさい」と注意されました。や

大松 節子 (だいまつ せつこ) さん  
1938年(昭和13年)11月生まれ。

大阪社会福祉専門学校講師として多くの後進を育て、故郷の家ではヘルパー講座の講師を務めたことを皮切りに、2004年~2005年には故郷の家・神戸の施設長に。その後も神戸や京都で職員指導に力をつくし、「名物先生」と慕われた。

晩年は故郷の家・京都で暮らし、2024年1月6日、京都市内の病院にて逝去。享年86歳。

写真は2004年5月、故郷の家・神戸で。

はり人生の先輩ですので、敬意を払って姓名で呼ぶものだと気づかされました。(故郷の家・神戸 浅野和子)

### ■しっかりと寝なさい

入職したての頃、おむつ交換がへただった私に熱心に指導してくださいました。また、一緒に夜勤に入り、仮眠に慣れていない私が仮眠しなくても良いと伝えようと、「私は寝なくても良いから、あなたたちはしっかりと寝なさい」と怒られたことを思い出します。(故郷の家・神戸 紙谷洋亮)

### ■ご利用者第一

福祉の世界は未経験で、介護職として飛び込んで働いていた私に、大松先生が将来どのようなビジョンをもっているのかと尋ねられ、漠然と介護職として働いていくことしか頭になかった私に、福祉資格取得を薦めて下さり、また、「相談員業務」の魅力についても教えて下さいました。

大松先生は、いつでも「故郷の家」のポロシャツやジャンパーを着ていました。故郷の家を地域の方に知っていたためだったと思います。常にご利用者のことを第一に考えている方でした。(故郷の家・神戸施設長 松下良平)

### ■仕事については妥協しなかった

私が大阪社会福祉専門学校入学時、介護技術や介護概論などの講師として大松先生がおられ、学校での先生は椅子に座っている姿を見たことがないくらいいつも学校中を動き回り、学生たちに声を掛け指導されていました。

卒業後、故郷の家・神戸に入職した時に大松先生が職員指導という役割でおられ、とてもびびくりしたことが昨日のように思い出されます。

先生は仕事のことについては妥協をせず厳しく指導されますが、思い返す先生のお顔はいつも笑顔です。厳しさの中に必ず優しさがありました。大松先生にご教授いただいたことを今後も胸に刻み励んでまいります。(故郷の家・京都 川越孝男)

### ■介護の基本を教わった

ご利用者に寄り添い信頼関係をつくるのが介護の基本と教えていただきました。ご利用者に声をかけるときの優しい声、先生の表情と眼が今でも印象に残っています。

ご利用者が興奮して「帰りたい」と言われたら一緒に出かけ近くの公園であんパンを食べて戻ってきたり、お風呂を嫌がった場合は、先生もタオル一枚と一緒に湯船に入ったり、経験の浅い私たちは実践を通して多くのことを学びました。

先生の真似はできなくても、天国から先生が褒めてくださるように頑張るのが、恩返しと思っております。(故郷の家・京都施設長 藤原一臣)

## 卒寿・米寿 おめでとうございます!

—— 金基周さんご夫妻のお祝いの会開催 ——



会場で。尹基理事長(左端)と金基周さんご夫妻

こころの家族理事の金基周さんが90歳、妻・高智潤子さんが88歳を迎えられ「お誕生お祝い会」が2月4日、ホテル日航大阪で開催されました。卒寿と米寿の2人を心から喜ぶ招待客は90歳の誕生日にちなみ90人。招かれた客たちは温かいスピーチや踊り、モンゴルの歌い手による壮大な歌、韓国ハーモニカ第一人者の演奏でパーティーを華やかに彩りました。

金さんは民族学校「白頭学院建国学校」の理事長、韓国青年会議所OB会大阪会長・韓国会長、在日本大韓国民団(韓国民団)や一般社団法人大阪福祉防犯協会などで要職を歴任。長きに渡り社会貢献に力を入れて活躍されてきました。神戸に故郷の家の建設が決まった際には「故郷の家・神戸建設委員長」を引き受けてくださいました。また、大阪福祉防犯協会からはほぼ毎年故郷の家に福祉車両が寄贈されています。

お祝いは、韓国から駆けつけた国際ハーモニカ協会会長の韓知喜(ハンチヒ)さんが奏でる「祝福の歌」の生演奏が流れるなか2人が扉からスポットライトを浴びながら登場。会場は大盛り上がりでした。

各団体の代表者から次々お祝いの言葉や感謝状、花束が贈られ、民団大阪府本部団長・李元徹(イウォンチョル)さんは「金さんは儒教の精神が根底にあり、ボランティアもいつぱいやってこられました。おらかな人柄で周りの人を楽しませてくれ、奥様の潤子さんがずっとその金さんを支えてこられました」と話していました。

# 4人の娘たちと懸命に生きて

大正9年(1920年)生まれ、今年5月29日に104歳を迎える故郷の家・神戸の最高齢、坂井シゲノさん。ショートステイの利用を経て2019年10月から同ホームが我が家になりました。若くしてご主人を亡くしその後は1人で4人の女の子を育てあげてきた坂井さん。大病も克服しながらもおおらかに淡々と生きる生き方に娘たちも尊敬を隠しません。

坂井シゲノさんは香川県観音寺市で3人きょうだいの長女として生まれました。21歳のときに親族の紹介で知り合った利雄さんと結婚し神戸市に住むように。利雄さんは三菱重工業で働く真面目な人柄。夫妻には1943年生まれの長女・保子さんを筆頭に4人の女の子が次々誕生し幸せな家庭を築いていました。その生活が一変したのが、

シゲノさんが33歳のとき。利雄さんが仕事中に亡くなってしまうのです。クレーン操縦の仕事のさなか。当時は感電防止対策もとられていなかったための感電死。40歳の若さでした。4女の一恵さんはまだ2歳の可愛い盛り。シゲノさんは働き始めました。利雄さんが勤務していた会社での仕事を皮切りに神戸市長田区に本社がある株式会

## 坂井シゲノさん(103歳)

社千代田精機、その後、神戸銘菓として有名なゴーフルの神戸風月堂でゴーフルなどで菓子の製造を長年担い定年まで勤めあげました。41歳で乳がんを患い入院した以外はとにかく働いて働いて「家でごろんと横になつてゐることは見たこともなく、叱られた記憶もありません」と、一恵さん。

仕事をしながらも子どもの食事の素材には気を付け、添加物のない食品や昔から身体に良いとされる品を選び食事を大切にしていました。家に帰ったら「うがい手洗い」も子どもたちに徹底した1つです。姉妹で家事を分担しながら母と4人の娘たちとの温かい生活は、小児麻痺だった3女・美知子さんが中学校卒業後、病院施設に入るまで続きました。

子どもたちが巣立ち一人暮らしをして



胃がんが見つかります。胃を3分の2切除する手術後も1人での暮らしをしていましたが2019年、自宅で転倒し骨折し入院したことから自宅近くだった故郷の家・神戸で暮らすようになりました。

施設ではイベントには必ず参加し笑顔を見せ過ぎています。特に歌が大好き!「桜井の決別」「とんがり帽子」の曲はメロデー、リズム、歌詞を最後までしっかりと覚えていて何回も歌い続け周りの人たちを楽しませるチャーミングな一面も。一恵さんは「いつも何に対しても一生懸命な母で、子どもながら賢い母だと思っています。故郷の家では職員の皆様がよくしてくれて母の人生の中で一番幸せな時間を過ごしているのではないかと感謝しています」と話しています。



坂井シゲノさんと4女の一恵さん

## 経営倶楽部で講演 尹基理事長

尹基理事長が2月3日、大阪府社会福祉会館で開かれた「経営倶楽部」で「世界はつながっている/日韓に生きる尹基、我が人生を語る」と題して講演した。

経営倶楽部はこころの家族の支援者でもある公認会計士で税理士の林光行さんが妻の幸さんと運営する「シェア税理士法人・林光行事務所」が主催する勉強会。1995年から始まり、今回は第113回。尹基理事長は第55回(2006年)でも「韓国と日本の福祉事情」について講演しており、二度目の登壇。尹致浩と田内千鶴子のラブス

トリーから、自身が大学受験の際に戸籍が必要になって初めて自分が日本国籍であると知ったことなどさまざまなエピソードを披露。さらにこれからの夢についても語った。リラックスした雰囲気でも時に爆笑も起こるなごやかな講演会だった。



講演を終えて左から林幸さん、林光行さん、尹基理事長、田内文枝総括理事

## 「江東地域 星野富弘 花の詩画展」のご案内

星野富弘さんの花の詩画展が故郷の家・東京で開催されます。

**日時** 5月10日～19日  
午前10時～午後3時  
**会場** 故郷の家・東京1階  
地域交流スペース

入場無料。

会期中の5月12日午後3時から、JTJ 宣教神学校元学長でサクソフォン奏者の岸義紘さんのコンサートも。

くわしくは問い合わせを。

吉田さん 080-5540-7299 多胡さん 090-9305-6763



\*日韓友好の先駆者である田内千鶴子様の遺志を受け継いで取り組んでおられる尹基さんたちの努力に頭が下がります。(大阪府・S様)

\*355号コラム冒頭のシュヴァイツァー博士のエピソードは、博士の人となりを表す素晴らしい感動的な話ですね。人間、かくありたいものと。年の初めによいお話をありがとうございました。(京都府・N様)

\*355号特集の多文化フェスティバル——何とすてきな催しでしょう。表紙の尹基先生の「私の宝物」。心洗われるお話です。(奈良県・T様)

## 新施設長に辻野やす子さん

——故郷の家



新施設長に就任しました。

辻野さんは介護保険導入前から在宅医療の重要性を認識してきました。病院看護師として勤め退職後、早くから訪問看護に熱心に取り組んでいた看護師と共に活動。訪問看護の修業の始まりでした。「白衣を脱いで普段着でご利用者の自宅に行ったときの衝撃は何年

2月1日、堺市南第2地域包括支援センターの前センター長、辻野やす子さんⅡ写真Ⅱが故郷の家の

経つても忘れられません。鎧を外した素の自分とご利用者が向き合う。『在宅医療』とはこういうことなんだと思いが知らされました」と語ります。その後、在宅医療を行っていた開業医とチームとなり在宅医療に取り組みました。

介護保険導入後ケアマネジャーの資格を取得。特別養護老人ホームや認知症対応型のグループホームに勤務。2018年7月、こころの家族が運営する南第2地域包括センターのセンター長に就任後は職員や地域の人たちと一緒に地域作りに取り組んできました。

「地域での施設の役割を見据えた中で地域とのつながりと、ご利用者お一人おひとりとのつながりを大切にしていきたいです。あと、職員さんたちが楽しく仕事できる施設になれば」と、辻野さん。

## ヘルシーな韓国料理

### チャプチェ

故郷の家・神戸 管理栄養士 一ノ瀬 有紗

野菜と春雨の炒め物。人が集まる時、お祝いの時などの定番料理です。錦糸卵はお好みで添えてください。彩りがよくなります。



#### 作り方

- ①ほうれんそうは色よくゆで、2cm 長さに切り、水けを絞る。牛肉は細切り、干しいたけは水で戻してせん切り、きくらげも戻して石づきを取り、乱切りにする。たまねぎはくし形に切る。にんじん、ピーマンはせん切り、にんにくはみじん切りにする。
- ②春雨をたっぷりの熱湯に入れ、約5分間ゆでて火を止め、芯がなくなるまで約3分間蒸らす。冷水にとり、ざるに上げて水けを強く絞り、食べやすく切る。
- ③ほうれんそうは【A】である。
- ④肉を小鍋に入れて【B】であえ、火にかけて炒める。肉の色が変わってきたら、しいたけも加えていりつける。
- ⑤フライパンにごま油適宜をひき、にんにく、たまねぎ、にんじん、パプリカ、きくらげの順に加えて炒める。塩、こしょうをふり、いったん皿にとる。
- ⑥同じフライパンに②の春雨を入れ、【C】を加えて炒める。そこに③、④、⑤を加え、全体を炒め合わせる。塩、こしょうで味を調え、ごまをふり、器に盛る。

#### 【韓国春雨 (タンミョン)】

韓国では、さつまいもでんぷんが原料の春雨(タンミョン)がポピュラー。太く、独特の食感が特徴。水につけて戻し、煮込み料理には水けをきって入れ、炒め物にはゆでてから加える

#### 材料 (4人分)

韓国春雨(乾)	120g
ほうれんそう	1/2
牛もも肉(薄切り)	100g
干しいたけ	2枚
きくらげ(乾)	3g
たまねぎ(小)	1/2個
にんじん	40g
パプリカ	1個
にんにく	1かけ
<b>【A】</b>	
ごま油	小さじ1
塩	少々
にんにく(すりおろす)...	少々
<b>【B】</b>	
しょうゆ	大さじ1+1/2
砂糖	小さじ1+1/2
ごま油	小さじ1
にんにく(すりおろす)...	少々
<b>【C】</b>	
しょうゆ	大さじ2
ごま油	大さじ1
砂糖	大さじ1
酒	小さじ1
にんにく(すりおろす)...	少々
白ごま	適宜
塩	
こしょう	
オイスターソース	小さじ1

# 「難民」として過ごした子ども時代

インタビュー

崔順福  
チェスンボクさん

ご母は近畿慶尚南道民衆会婦人会の会長で常に「この家の事業を支えてくださる崔順福(チェスンボク)さんにご登場いただきました。マッカーサー陸作戦から始まる崔さんの物語は壮大です。人とのコミュニケーションを取るのが苦手だった我が子のためにと考えたのはレストランを開くことでした。得意の腕で始めた韓国宮廷料理「鳳仙花」は大繁盛店に。料理のセンスの良さと経営手腕を活かしながらも常に弱い人に関わり福祉の心があるのは、ご両親から受け継いだものと幼少期の体験からかもしれません。料理と歌を通して日韓の橋渡しをする気品あふれる親善大使のようでした。



——お生まれはどちらですか

崔 北朝鮮の首都平壤生まれです。1歳の時に朝鮮動乱後のマッカーサー上陸作戦(仁川上陸作戦)があり一家で戦闘や政治的な不安から逃れるために韓国側に逃れることを決意。韓国のソウルにたどり着きました。

——お父様はどんなお仕事をされていたのですか

崔 父は北朝鮮で三菱商事会社の鉄鋼部門で「春山」という日本名で働いていました。父は元々財閥の息子でしたが動乱後金持ちや土地がある人は没収され、命からがら韓国側に逃れてきました。家族は両親と姉・兄・私の5人家族でしたが離散せず命があっただけでも有り難いと思う混乱の時代でした。

——韓国に来てからの暮らしはどうでしたか

崔 ソウルに落ち着いた後は、故郷の家のルーツの児童養護施設・共生園がある木浦(モッポ)にも住み、兄は木浦の中学を卒業しました。父は温厚で人を助けることをいとわない。日本語もうまく尊敬する存在でしたが商売は苦手で常に「北(北朝鮮)に帰る、帰りたい」とばかり言っていて、母が頑張って働き家族5人を支えていました。

——波乱の幼少期だったのですか

崔 小学校に進学しても「難民の教室」があり私はそこで勉強をしていました。本校があっても「難民教室」はありました。なので今、ウクライナの戦争をニュースで見ている人ごととは思えません。

——日本に来られたきっかけを教えてください

崔 26歳のとき、在日の崔炳潤と結婚し日本に来ました。義父は、韓国からきた留学生のために奨学金制度を作った人で姉と知り合いだったことからご縁ができました。実父は日本語も話せましたし、常々日本人は真面目で

勤勉だと良い話ばかりを聞いていましたのでなんの不安もなく渡日しました。結婚後は5人の女の子に恵まれました。

——このころの家族をお知りになったのはいつですか

崔 35年前、堺に在日の高齢者のための高齢者施設ができるという新聞で知り嬉しくてねー。私はカトリック信者だったのでボランティアに伺いました。故郷の家に行った時には尹基理事長とお話しできませんでしたが、その後セミナーや勉強会でお話を聞く機会も得ました。

——その後、2018年10月 国連「世界孤児の日」制定請願ニューヨーク世界大会でニューヨークにも行かれました

崔 日本人ながら韓国孤児の母と呼ばれていた尹基理事長のお母様・田内千鶴子さんの生涯を描いた映画「愛の黙示録」が公開された時に映画館で鑑賞して大感激しました。私自身も難民として子ども時代を過ごしたことを思い出して。

ニューヨークには宣教師でコーラスの先生と親友とで行きましたが、共生園の園長先生や韓国全域、東京などからいろんな方がいらしていて、このころの家族とのご縁が深まった気がしましたし、とても楽しかったです。

## 韓国宮廷料理の店を開き大繁盛

——韓国料理のお店を経営されていたとお聞きしています

崔 そうです。42歳のときです。実の母も料理が得意だったこともあり、韓国宮廷料理の最後の伝達者に教える受け資格も取得しました。大阪市鶴見区の自宅近くに70人ほどお客さんが入る店舗を借りて「鳳仙花」をオープンしました。1990年、近くで「国際花と緑の博覧会」が開催された年です。口コミでお客様がどんどん来てくれて、一時期の開店時はまるで水門を開けたときの水のようにどっとお客様があふれたものでした。

——宮廷料理のレストラン!

崔 日本の懐石料理も手が込んでいて美しいけど、韓国宮廷料理も本当

にきれいでおいしい。この味を多くの人に伝えたいと始めました。お客様は韓国の人より日本人の方が多かったです。

——何年間お店をされていたのですか

崔 27年間開いていました。始めに借りた場所では手狭になり、それから自宅に移転して少し大きくしました。オープンしてしばらくして韓流ブームが起り、北海道の大丸や新潟の伊勢丹、松山、名古屋など全国のデパートの催事からオファーがあり出張韓国料理販売もしていました。そこではチヂミやキムチなどの販売で準備も大変でしたが、まだ私も若かったので全国どこへでも車で飛び回り、どのデパートでも行列ができました。隣のブースにも行列ができて「何を売ってるんだらう?」と聞くとペ・ヨンジュンの写真集売り場でした。1冊2万円の写真集を購入す

## 料理を通して韓国の文化伝えたい

——お店を閉じてからお料理は

崔 韓国で昔から伝わる伝統の味を若い人たちに伝えたくて現在は京都府木津川市にある自宅です。5、6人のグループが集まったら開く料理教室を主宰しています。キムチには果物を使う、コチジャンも手作りするなど調味料から本物の物・味を伝承。料理を通して韓国の文化やコミュニケーションの場になればと思いついています。

——ご自宅のほかでもお料理をされたりしますか

崔 夫は、車関係の事業をしていますが京都府相楽郡南山城村にある宗教法人曹溪宗総本山高麗寺代表役員も務めています。年に一度ある慰霊祭で食事を振る舞うのが私の仕事です。高麗寺は40年以上前に韓国から渡来した釋泰然師が創建した禅宗曹溪宗寺院で、戦時中日本各地で犠牲になられた朝鮮半島出身殉難者を慰霊しています。宗派や国を超えて受け入れます。土葬でまつる慣習があるイスラム教徒の方々もたくさんいらしています。今は1200人の方々が埋葬されていて毎年10月に慰霊大祭・世界平和祈願祭を日韓有志が高麗寺平和公園内に集まり行っています。私自身はカトリック信者でしたが、義母が熱心だったことから夫と共に宗派を超えたお寺を守ってお手伝いをしています。寺がある山城はお茶の栽培が盛んな場所でお茶畑が広がり良いところですよ。

——高齢者施設としての故郷の家はこれからどうなったら良いと思われませんか

崔 今でも素晴らしい施設だと思えますが、さらに国や宗教を越えたグローバルな、どの国の人でも利用したいという方に門戸を広げる施設であって欲しいです。先日の勉強会で理事長ご自身が児童養護施設の中で孤児たちと共に育つたことなどご家族のことを初めてお聞きしました。私も難民だったから話を聞きながら涙がぼろぼろ流れました。

るためにズラッと並んでることに驚きました。青森県に行つたときには仕事後、スタッフと山奥の温泉に行つたら韓国好きの地域の人が集まってきて、ペ・ヨンジュン以外の韓国の俳優の名前を次々言うのでまたビックリ。日本津々浦々まで韓国の人が知れ渡っていたことがうれしかったです。

——西成にも毎年お正月に食事を振る舞いに出かけていた

崔 韓国から出稼ぎに来ている人たちがお正月でも故郷に帰ることができないと聞いたので元旦にお正月のトックとキムチを作って振る舞おうと持っていたんです。すると、西成には韓国人よりも東北など全国から出稼ぎに来ている日本人も故郷に帰れず居ることを知り驚きました。そしてその日本の方々も私を持つて行った料理を喜んでくれました。お正月は教会などからも散髪のレストランなどいくつかのテントができるのですが、そこに行かず私の料理に行列ができるんです。500人、600人も並んでくれました。12月31日の大晦日、店を閉めてから元旦の振る舞いの準備をする。お店をしていた27年間続けました。

その話をする理事長は20歳の青年みたいでオーラがありとても大きく見え、人として好きだと思いました。お母様がされてきた福祉の心を息子である理事長が引き継いで広げている。この想いを次世代に引き継いでもらいたい。昨年木浦共生園前で開催された「田内千鶴子111周年記念式典」に娘と参加しました。記念館などを見せてもらったら娘が映画「愛の黙示録」を観たいと言いだしました。田内千鶴子さんももつと輝かせて次世代の人たちにも伝えたいです。

——今のお楽しみはなんですか

崔 民団大阪本部の婦人会で構成しているコーラスに入っていてデイスリーブや高齢者施設などにボランティアで歌声を披露しています。現在は22人のメンバーが毎週金曜日に民団本部で練習。声を出すと健康にもよくて素晴らしいハーモニーです。以前、故郷の家・神戸でのお誕生会にも伺ったことがあります。5人の娘には韓国の文化を伝えたいと、自宅からは遠かったのですが大阪のインターナショナル金剛学園や韓国系インターナショナル建国学園など民族を大切にしている学校に通わせていました。言葉や文化、教育は急には身につけられない。「韓国に行きたくない」と言つてた孫の1人は今、韓国の東国大学の演劇科で勉強。2人の孫は立命館大学で頑張っています。7人の孫の成長も楽しみです。

(聞き手・横山まゆみ)

\* 崔順福(チェスンボク) 近畿慶尚南道道民衆会婦人會會長。長守モータース株式会社取締役。長守物産取締役。韓国料理研究家。

1947年、北朝鮮平壤生まれ。48年、韓国ソウルへ。73年、結婚で大阪市鶴見区に。90年、韓国宮廷料理「鳳仙花」開店。2013年、京都府木津川市で料理教室開始。

# おどる

堺・大阪・神戸・京都・東京

「故郷の家」各施設のホットな話題をお伝えします

※各施設のブログもご覧ください。QRコードからどうぞ！



## 素晴らしいハーモニーにうつつり

節分の日に、韓国からプロフェッショナルのアンサンブル合唱団が「故郷の家・東京」に来てくれました。なんでも東京各地を巡回演奏をされているとのこと。讚美歌を中心とした素晴らしいハーモニーに、皆さんがうつつりとされました。

久しぶりに本格的な合唱を聴くことのできた利用者様は、終始ご満悦の表情を浮かべておられました。

## 「コロナ鬼」を退治！

今年も節分の豆まきを行いました。すっかり定着してしまったコロナ鬼。利用者様に毎年退治してもらいたいとの願いをこめ、頑張ってくださいました。希望通り皆さん一生懸命鬼をやっつけてくれました。コロナはまだまだ続いています。今年も無事に過ごすことができるよう切に願います。



東京



神戸



## 特殊浴槽装置を設置

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様及び一般社団法人阪神馬主協会様より令和5年度社会福祉事業等整備費の助成をいただき、仰臥位のまま入浴できる特殊浴槽装置を設置いたしました。

技術の進歩で、ご利用者により安全・安心に入浴していただける機能が装備されており、職員も大変喜んでおります。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



## 韓国の少年少女合唱団が来日

日曜礼拝でお世話になっている神戸恩恵教会の洪徳杓牧師の引率で、

韓国から「水原明星教会少年少女合唱団」が慰問公演を行って下さいました。この日の為に一生懸命練習されたという歌や踊りにご利用者の皆様は大変感動されておりました。

同行する保護者の中には、偶然、神戸施設で勤務されていた元職員の姿があり、14年振りの嬉しい再会の場面もありました。

## クリスマスランチパーティー開催

### 初詣に行きました

1月5日、6日と2日間に分けて、4年ぶりに初詣に行きました。場所は学問の神様・菅原道真公と吉祥天女を祀り、受験合格・開運招福のご利益で知られる「吉祥院天満宮」です。

「今年1年、家族みんなが健康で元気に過ごせますように!」  
「おいしいものがたくさん食べられますように!」など、各々、お賽銭を入れ、鐘を鳴らしてから、真剣に手を合わせておられました。



京都



毎年恒例となりましたクリスマスランチパーティーを開催しました。ランチメニューはいつもお世話になっている厨房の方々が、腕によりをかけて、クリスマスの特別メニューとして、豪華な料理を作ってくださいました。

ご利用者の「乾杯!」の挨拶でクリスマス会がスタート。4年ぶりに舞台上でのボランティア公演もあり、ここ数年で1番の盛り上がりを見せました。

参加されたご利用者からは「おいしかったわ。ごちそうさま」「舞台公演もとても良かった」「大満足!」などの声が聞かれ、たいへん喜ばれていました。

堺



### 新春を迎えて

1月7日(日)、堺では新年会の催しをいたしました。写真上2点。1階ホールにスタッフ手作りの鳥居が設けられ、まずは巫女姿の職員とおみくじを引いていただきました。「大吉やわ!」「私は末吉! 落し物に注意やて〜」などと笑顔で言い合いながら記念品のタオルを受け取ら

れ、お正月らしく、金粉入りの豪華なぜんざいを召し上がっていただきました。

施設長の挨拶のあとに、石白と柁による本格的な餅つきが始まり、皆様懐かしそうにご覧になられ、中には車椅子から立ち上がった柁を握られる利用者様も! また、出来上がったお餅を器用に丸められたりと、新年の気分を楽しまれました。

### お抹茶と和菓子をいただきました!

1月11日(木) 国際ソプロチミスト大阪・南稜の皆様より、今年もご利用の皆様へお抹茶を振舞っていただきました。手指消毒など感染対策をきちんと行い、一人分ずつ丁寧に立てていただいたお抹茶を皆様とてもいい笑顔で美味しい和菓子と共に召し上がられました。途中「是非お願いします!」と田内理事長がお願いし、なんと即興でメンバーの方々がピアノや歌をご披露下さり、思いがけない歌謡ショーに利用者様も大喜び! 楽しいひと時を過ごしていただくことが出来ました。ソプロチミスト大阪・南稜の皆様、本当にありがとうございました。





## ■ 共生園（養護施設） 国民と共に 2024 ニューイヤーコンサート

主催：文化体育観光部  
場所：芸術の殿堂 コンサートホール(ソウル)



新年を迎え、共生園の児童40名は1泊2日の日程でニューイヤーコンサートに招待されました。尹錫悦大統領と共に鑑賞するコンサートに、特別に招待していただけて光栄でした。世界に向けて羽ばたく韓国の文化芸術界の姿や底力を目にすることができた感動的な時間でした。

### 感想文 ムン・カンビン(小5)

ソウルでのニューイヤーコンサートの時、バイオリンで演奏する K-POP を聴いたのが一番印象深かった。知っている曲が出てくるととてもうれしかった。光化門で李舜臣將軍や世宗大王の像を見ながら歴史を学び、以前大統領が仕事をされていた青瓦台にも行った。ロッテワールドタワーの117階でガラス張りの床を見て、「これはものすごく高い建物なんだなあ」と思った。足元に広がる都心の風景も記憶に残った。水族館ではいろんな海の生き物を見た。2日間で貴重な体験がいろいろできて幸せだった。

## ■ 木浦障害者療養院（重度障害者施設） 2023年のクリスマス会

新型コロナによる断絶と沈黙のトンネルを抜け、4年ぶりに「支援者の皆さんと楽しむクリスマス会」を行いました。元気に過ごしてきた利用者さん、愛と奉仕の心で各自の役割を果たしてくれた職員、お祈りやご支援をしてくださった支援者やボランティアの皆さん、そして私たちをここまで導いてくださった神様に感謝しながら、喜びを分かち合いました。来年のクリスマスには幸せで感謝することがもっとたくさんあるといいです。



## ■ 共生再活院（知的障害者施設） 楽しい冬季聖書学校

平沢オンヌリ教会の皆さんと冬季聖書学校を開催しました。毎年私たちのために京畿道平沢市から5時間もの道のりを喜んでお越しくださる皆さんを、利用者さんもうれしそうに歓迎しました。

1部は礼拝、2部はレクリエーションでみんなが一つになり、イエス様の愛を分かち合えた素敵な時間でした。元気に手を挙げて積極的に参加する利用者さんの姿がとても幸せそうに見えました。

青年部の皆さんと心を込めて用意してくださったクリスマスプレゼントや温かいご支援はお互いにとって恵みであり感動でした。美しい分かち合いを実践してくださった平沢オンヌリ教会の牧師や信徒の皆さんに改めて感謝申し上げます。





# 皆様のご支援に感謝申し上げます



2023年12月～2024年1月 寄付合計 3,333,319円

堺	300,253円	京都	200,000円
大阪	3,000円	東京	654,318円
神戸	49,358円	法人	2,126,390円

## 2023年12月～2024年1月の寄付者 (敬称略)

- |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 池田 利昭<br>福田 孝雄<br>佐藤 友美<br>匿名希望者<br>金 基周<br>岩本 芳江<br>井上 清之<br>井上 セツ<br>古澤 一<br>林 竜弘<br>故郷の家・募金箱<br>北脇 志郎<br>北脇 要子<br>児島 隆子<br>箭野 信敏<br>箭野 京子<br>黒木 保博<br>村田 裕子<br>大澤 勝哉<br>松本 光恵<br>佐藤 美津子<br>岡野 和子<br>本河 みぎわ<br>浅田 孝<br>清水 美千代<br>杣 浩二 | 日本基督教団森小路教会 友愛会<br>キリスト・イエスの宣教会<br>小野田修道院<br>ドミニコ会<br>聖ヨゼフ修道院<br>森田 光明<br>山田 丈夫<br>横路 由美子<br>鈴木 仁<br>富士吉田キリストの教会<br>大韓老人会日本連合会 京都支部<br>花村大学校 社会福祉学科<br>藤原 一臣<br>李 守陳<br>中村 啓子<br>藤田 裕之<br>星田 正雄<br>金 慶光<br>ペン株式会社<br>金氏高麗人参株式会社<br>金山 委智夫 | (有)テラフ貸物店<br>林 光行<br>村山 千香子<br>(株)トラストパート<br>ナーズ 朴 忠弘<br>佐藤 隆一<br>佐藤 博子<br>カトリック聖母奉獻修道会<br>田中 茂太郎<br>中野 敏彦<br>御代川 姫玉<br>多胡 元喜<br>在日本大韓国民 団東京台東支部<br>団長 金成学<br>松下 令子<br>辻 康子<br>新井 伶子<br>竹井 光江<br>桂 豊<br>日本キリスト教会 福岡城南教会<br>小林 四郎<br>(株)スポーツ寿苑 代表取締役<br>鄭 貞子 | 全羅南道社会サービシ院<br>嘉門 雪枝<br>森本 弘義<br>木田 清人<br>田内 基<br>故郷の家・東京募金箱<br>ながやま歯科<br>永山 成大<br>在日本大韓民国婦人会 兵庫県地方本部会長<br>朴 明粉<br>太田 清孝<br>瀧澤 織衣<br>柳川 良子<br>日本キリスト教会 大阪姫松教会<br>山中 太<br>単立キリスト教八街グレイス教会<br>申 鉉錫<br>樽井 幸一郎<br>カトリックマリア会地区本部<br>大阪聖アンデレ教 | 会婦人会<br>在日大韓基督教会 神戸教会<br>宗教法人日本バプテスト連盟 大阪中央バプテスト教会<br>花島 光男<br>藤原 興<br>岡本組株式会社<br>河津 章夫<br>畑中 文子<br>山田 實<br>澤村 和子<br>浅野 和子<br>岡 真由美<br>オートプロ 島田 島田 隆男<br>石巻 志保子<br>枝川 愛の教会<br>POSCO JAPAN株式会社<br>株式会社ヤマエントップライズ 代表取締役<br>池 正淑<br>吉田 喜代子 | 長田 彰文<br>白方 誠彌<br>POSCO INTERNATIONAL JAPAN 株式会社<br>「ハートサービス運動」募金箱<br>故郷の家・神戸募金箱<br>松井 政男<br>李 善恵<br>医療法人恒進會 泉北陣内病院<br>在日大韓基督教 京都教会<br>(株)グローバル 代表取締役 川島 忠義<br>田内 文枝<br>田中 富美子<br>高神大学校看護学科 作業治療・言語治療科<br>柳りつ子<br>小寺 顕一<br>角替 豊<br>日本基督教会 福島伝道所 | 埼玉・コリア21<br>小川 満<br>埼玉・コリア21<br>小川 厚子<br>日本キリスト教団 明石教会<br>観寺 伊津美<br>田内 緑<br>トクトク教育研究所<br>新檜尾台校区共同募金会<br>昌原大学 社会福祉学科<br>山田 康子<br>大韓民国東亜大学 校 経営学科<br>大仲 玲子<br>澤田 和代<br>明治学院大学 社会学部社会福祉科<br>在日大韓基督教会 小倉教会<br>市川 速水<br>佐藤 重之<br>加藤 次郎 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2023年12月～2024年1月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                             |                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>■故郷の家(堺)</b><br>松葉 恵美子ご家族<br>寺谷 壽美江ご家族<br>柳生 民枝ご家族<br>加藤 憲司ご家族<br>山尾 宜ご家族<br>武吉 文子ご家族<br>大井 敏子ご家族<br>山崎 世津子ご家族<br>着本 アサ子ご家族<br>塩山 サチコご家族<br>竹井 光江ご家族<br>田中 フサエご家族<br>藤原 佐和子ご家族<br>蔡 俊洙ご家族<br>高木 英宏ご家族<br>大仲 玲子ご家族<br>北村 喜久子ご家族<br>森 繁雄ご家族<br>服部 國彦ご家族<br>岩川 義嗣ご家族<br>中村 志奈子ご家族<br>板谷 専一郎ご家族 | 池田 啓順ご家族<br>鈴木 恵子ご家族<br>桐山 成子ご家族<br>井上 清之ご家族<br>在日本大韓国民 団 大阪本部<br>李 元徹<br>功德院りすシステム 松島 加戒<br>あゆみ介護センター<br>ながやま歯科 永山 成大<br>湯川 齒科<br>社会医療法人ベガサス<br>株式会社 テステイ パル<br>仏光殿<br>金 一姫<br>山本 義秀 | <b>■故郷の家・神戸</b><br>淡田 眞美子ご家族<br>駐神戸大韓国民 領事 李相烈<br>中道りファイン薬局<br>大村 春子ご家族<br>金 泰淑ご家族<br>音楽工房 GRACE [K&K]<br>中山 恵子ご家族<br>瀬川 マツご家族<br>川上 性徳<br>川嶋本店<br>羽谷 宗一郎ご家族<br>浅井 つや子ご家族<br>張 守行ご家族<br>上野 勉ご家族<br>岩本 文子ご家族<br>酒部 和子ご家族<br>小嵐 佐美子ご家族<br>中村 貞順ご家族<br>多聞 みる子ご家族<br>(株) テステイパ | 伊藤 文子ご家族<br>佐藤 信子<br>中川 俊<br>(株) 平安祭典<br>村上 順子ご家族<br>許 慈倫<br>川井 弘子<br>牙山 連伊子ご家族<br>松下 裕夫ご家族 | <b>■故郷の家・京都</b><br>澤田 千代ご家族<br>山 森子ご家族<br>安本 美智子ご家族<br>本田 齒科クリニック<br>田村 斗千ご家族<br>山内 正博<br>宋原 順子ご家族<br>山浦 和子<br>平川 菊江ご家族<br>マリオン薬局 河原 町店 | 谷口 さか江ご家族<br>近建ビル<br>河本 和子ご家族<br>(株)玉井 様<br>西澤 達子ご家族<br>コスモス苑<br>林 順子ご家族<br>(医)同仁会<br>田中 福子ご家族<br>高畑 聖治<br>嘉門 和美ご家族<br>ワタキューセイモア<br>山中 森子ご家族<br>小久保 みゆき<br>南 音順ご家族<br>松山 花子<br>富田 恵子ご家族<br>河 明求<br>柳 祝男ご家族<br>春山 美都子ご家族<br>山田 公也ご家族<br>大橋 一美ご家族<br>張 秋子ご家族 | 利川 貞子ご家族<br>田中 泰一ご家族<br>張 連順ご家族<br>木村 文子ご家族<br>安東 秀南ご家族<br>藤原 君子ご家族<br>的場 みち子ご家族<br>星 保子ご家族<br>大松 節子ご家族<br>野田 頼子ご家族 | <b>■故郷の家・東京</b><br>柳 花子ご家族<br>岸川ご家族<br>長谷川 和江ご家族<br>賀山 初江ご家族<br>柳川 良子ご家族<br>柳澤 たけ子ご家族<br>市川 春代ご家族<br>嶋田 誠子ご家族<br>金 淑貞ご家族<br>木村 米子ご家族<br>芳賀 初子ご家族 | 仁保 とみ子ご家族<br>板倉 清子ご家族<br>小船井 ハツイご家族<br>安 江一ご家族<br>寺澤 ヒサエご家族<br>瀧澤 トミ子ご家族<br>川崎 枝子ご家族<br>唯根 ヒロ子ご家族<br>佐々木 繁子ご家族<br>神田 英資ご家族<br>新井 利子ご家族<br>佐藤 那加子ご家族<br>朴 美子<br>土居 春夫ご家族<br>佐々木 幸子ご家族<br>医療法人社団 梅本 梅本 ホームクリニック<br>株式会社 テステイ パル<br>東京恩平教会<br>東京東部教会 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2023年12月～2024年1月の来訪者・ボランティア (敬称略)

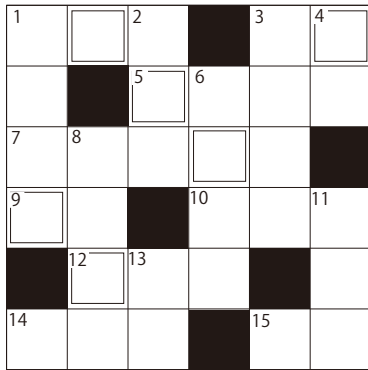
- |                                     |                                                           |                                                                         |                                                                 |                   |                                                       |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------------------------------------------|
| <b>■故郷の家(堺)</b><br>松本 光恵<br>小田 ヒターナ | 愛ミュージックアカデミー<br>あんだんて<br>関 京子<br>西村 孝二<br>大園 基基<br>山本 ダンス | <b>■故郷の家・京都</b><br>柳 金一志韓国伝統芸術院<br>南部教会<br>めぐみ教会<br>スオン明星教会<br>傾聴ボランティア | 京都PANA-ALC(5名)<br>「懐メロ聴くの会」(3名)<br>一般社団法人日韓伝統文化絆の会<br>代表理事 尹道心、 | 理事 安本二美代、河多永、山崎佳美 | 中島 榮美<br>山本 金 明均<br>大鳥シオン教会<br>勝山牧師<br>枝川愛の教会<br>金 在眞 |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------------------------------------------|

# ◆ クロスワードパズル ◆

※前回の答えは「ウルウル」でした。

【ヒント】今年はかなり早く

二重マスの文字を組み合わせることができる言葉を考えてください。



- ⑬ ヨコホン、ゴホン。
- ⑪ 水の中をゆらゆら
- ⑧ 1時間で20ミリだと「土砂降り」です。
- ⑥ 課税。
- ④ 今年冬も…
- ② 木や竹をつなぎ合わせて作ります。
- ③ 入浴や食事など日常生活で必要な行為の手助けを行うこと。

## タテのカギ

## ヨコのカギ

- ① 行き詰まった状況をなんとか切り開くこと。
- ③ — ← → 過密。
- ⑤ かかとの角質を落とすために使われたりします。
- ⑦ お水取りといえは。
- ⑨ メロンやスイカもこの仲間。
- ⑩ 手に—をつける。
- ⑫ パリオリンピック出場めぎして、—が始まっています。
- ⑭ 魔法使いの乗り物？
- ⑮ きれいなバラには—がある。

## プレゼント



正解者の中から2名さまに、韓国の伝統的な模様や服装がデザインされたかわいいブックマーク(しおり)をプレゼント。

応募は、クロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、はがきなら〒590-0142堺市南区榎尾3360-12「故郷の家・クイズ係」へ、メールでの応募はnews@kokorono.or.jpへどうぞ。4月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。お待ちしております！

お気軽に  
お問い合わせ  
ください。

故郷の家のご利用相談や  
寄付。困っている高齢者、  
留学生、外国籍の方も

- **故郷の家・堺** 巽耕作 (施設長)  
大阪府堺市南区榎尾3360-12 TEL 072-271-0881  
ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>
- **故郷の家・大阪** 田中久美子 (主任ケアマネ)  
大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580  
ブログ <http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/>
- **故郷の家・神戸** 松下良平 (施設長)  
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555  
ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>

- **故郷の家・京都** 藤原一臣 (特養施設長)、金滋榮 (ケアハウス施設長)  
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448  
ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>
- **故郷の家・東京** 朴正米 (特養施設長)、塩川優子 (ケアハウス施設長)  
東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555  
ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

本法人は統一教会とは関係ありません

## 共に希望に生きる

人は、誰しも懐かしい思い出に満ちたふるさとをもっている。ふるすとは、生まれ育った所であると同時に「帰る」所であろう。人生の喜びと悲しみ、栄光と重荷を背負って帰り着くところがふるさとであれば、なんと素晴らしいことではないか。そこでは、経験を分かち合い、共に希望をもって生きることができる。(阿部志郎・神奈川県立保健福祉大学名誉学長)

## こころの家族のサポーターになってください

- A) 愛の寄付金 …………… 自由な金額
- B) 遺贈寄付 …………… 自由な金額
- C) 相続寄付 …………… 自由な金額
- D) 賛助会員 …………… 月1,000円(年1万2千円)
- E) 奨学会会員(留学生や孤児・障害児支援) …… 月5,000円(年6万円)
- F) 1%会員(所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
- G) 1坪会員(施設の新築・改築や環境改善支援) …… 30万円

## ご送金の方法

郵便振替 □座番号：00940-0-329280  
加入者名：社会福祉法人こころの家族  
銀行振込 銀行名：三菱UFJ銀行  
支店名：光明池支店 普通 1052623  
口座名義：社会福祉法人こころの家族

## 寄付申込書

年 月 日

\*この申込書を FAX でお送りいただく下記施設まで郵送をお願いします。

**FAX 072-271-5474 または 03-3644-0556**

ふりがな  
お名前

連絡先 〒

TEL

(自宅・会社)

FAX

ご寄付内容 ※具体的な支援先や事業名があれば、口数や金額とともに記入してください。

- 例1：●(B・賛助会員)として(2)口、(年2万4千)円を寄付します。
- 例2：●(E・1坪会員・堺)として(1)口、(3.5万)円を寄付します。

●( )として( )口、( )円を寄付します。

